



11月の歳時記(霜月/November)

こよみの上ではもう冬、今年もあと2ヶ月!



★ **立皇嗣の礼** (11/8) (4/19予定がコロナで延期)
 天皇が新たに即位すると、嫡男がいる場合は『立太子の礼』を挙行し次期天皇(皇太子)として内外に公表する国事行為である。しかし、今上天皇には嫡男がいなく、『立太子の礼』は行えない事から継承権のある秋篠宮文仁親王が、天皇后継者であるという意味合いで過去にあまり例のない『立皇嗣の礼』を国事行為として執り行うもの。皇室典範により、天皇が崩御のしたときは皇嗣が即位することになる。また、敬宮愛子内親王には継承権が無い事や、皇嗣職が置かれている場合は東宮職(皇太子)は置かない事となっている。
 (皇位継承順位:①秋篠宮文仁親王②秋篠宮悠仁親王③常陸宮正仁親王)
 昭和後期以降男性皇族が極端に少なくなり、皇位継承について女系を認めるか離脱男系子孫を皇籍復帰させるか等再度議論がなされる模様。

★ **七五三** 起源は平安時代。当時子供の死亡率が高く、7歳迄は『神の子』と呼ばれ、健康を願い通過儀礼としてのお祝い行事。
 三歳:『髪置』男女とも髪を伸ばし始める。五歳:『袴着』男子が袴をつけ始める。七歳:『帯解』女子が帯締めめの着物に変える。儀式は江戸時代あたり、七五三の言葉は明治頃から。今迄無事に成長した事を感謝し、今後も健やかであるよう祈る行事です。
『しつけ』もこの時期に仕上げるものと思うが、昨今は躰を知らない親が"しつけ"し過保護がめだち、子供の将来が危うい!
 是非、我が子の為、世の中の為と思考を改め、愛情ある"むちと飴"メリハリをもって暖かく育ててほしい。躰の確認の節目です!

★ **こよみ:** 文化の日(3)、立冬(7)、七五三(15)、小雪(22)、勤労感謝の日(23)



1 11月は品質管理月間「みんなでつくろう 新たな価値と 変化に負けない組織力」



変化の時代、その変化にあらゆる面に対応し、変えていくことが求められている。組織が持続的に発展するためには、変化を生出す組織力の獲得・向上が必要となり容易なことではありません。品質管理は、お客様含め社会を第一に考え、新たな価値を生出す為にトップから従業員まで全員参加で、仕事のやり方を改善・管理するための活動です。変化の時だからこそ、考え方や方法をうまく活用し、変化に対しダイナミックに変わっていきける組織・社会を作っていくことが大切です。

★計量管理強調月間(計量記念日 11月1日)



計量制度は、貨幣制度と共に車の両輪のように、古くから経済を支える重要な制度。計量法の目的は、計量の基準を定め、適正な計量を確保する事で、製造品質の向上や適正な取引の推進が図られ、よって経済が発展し、文化レベルの向上に繋がる。

職場の計量管理状況を確認し、常に最適な環境で適正な計量精度の維持・管理に協力をお願いします。

2 秋季全国火災予防週間(11/9~15) 「その火事を 防ぐあなたが 金メダル」



指導事項:職場の3S、可燃物管理の徹底、コンセント点検・埃除去、たこ足配線禁止
 危険物管理の徹底(取扱い、貯蔵・施設等の点検補修等)
 防火対象物の防火安全対策の徹底。消火設備の維持管理の徹底
 命を守る7つのポイント(日常生活)



- ・3つの習慣:寝たばこ禁止。ストーブ周囲に可燃物を置かない。火から離れるときは火を消す。
- ・4つの対策:住宅用火災警報器設置・維持管理。寝具・カーテンは防災製品を使用する。消火器等の設置。隣近所の協力体制を築く。

備え:初期消火対応準備、避難ルートの見える化・周知、消火・防災訓練等の実施



3 with-corona after-corona post-corona インフルエンザ時季到来!

今年の冬は「インフルエンザ」と「新型コロナウイルス感染症」に最大限の警戒・自己防衛を!

要注意者: 子供、高齢者、持病のあるもの⇒重症化、合併症誘発

症状が共通: 発熱、せき、のどの痛み、身体のだるさなど

予防: 3密防止、マスク着用、消毒(空間除菌含)、うがい、湿度管理、休息等

4 事故災害連鎖を絶つ! 適度な緊張感を持ち、自分の身は自分で守る!

年末に向け日が短くなり、慌ただしくなる時期、準備を進め、ゆとりを確保しましょう。



ルールを守り・守らせる 一人ひとりが監督者 注意しあえる大事な仲間!
 見直そう 生活習慣 自分の体

ご安全に!